

カナダ セントメアリーズ大学

[2018年5月～2018年6月分]

現代政策学部3年 国分みなみ

みなさん、こんにちは。カナダに来て5か月が経とうとしています。2月にカナダに来てから6月の半ばまでなかなか気温が上がらず厚手の服を着る毎日でしたが、最近になって日によってですが、30℃近くまで気温が上がるようになり、半袖を着たり、湖や海で泳げたりするほど暖かくなりました。夜は日中と違って涼しくなるのでとても過ごしやすいです。環境や英語での会話にもだいぶ慣れ、留学の楽しさを心から感じられるほどとても充実した日々を過ごしています。今回は春休みの旅行についてと参加したカナダのイベントについて話したいと思います。

<春休みの旅行>

1st セメスターと2nd セメスターの間に10日間の春休みがあったので、私はニューヨーク、トロント、ケベック、モントリオールに行ってきました。ニューヨークは夢にまでみるほど訪れたいと思っていたので、現地に着いたときにとっても高揚したのをつい昨日のここのように覚えています。カナダと違ってとても個性的で自由な印象を受けました。ニューヨークはハリファックスから近いので、2時間程のフライトで行くことができました。



トロントはたくさんのビルや物で溢れていましたが、人が大勢いるわけではなく、とても過ごしやすい印象を受けました。またトロントからバスで3時間ほどかけてナイアガラの滝を見に行きました。写真や動画でも伝わるほどの迫力を目の前にした時は言葉を失いました。近づくとも水しぶきを感じられ、とても肌寒かったです。ケベックは小さな街ですべての建物がとても可愛らしくおしゃれで、夜になると建物がライトアップされ、町の雰囲気はとてもロマンチックになりました。モントリオールはフランスに来たように感じられるくらい似た印象を受けました。近代的な建物と伝統的な歴史のある建物が共存するとても不思議な街でした。ケベックとモントリオールの公用語はフランス語でしたが、多くの人が英語も使っていたので困ることはありませんでした。とてもハードな旅行でしたが、行きたかったところはすべて周ることができ、様々な環境や人に触れ、考え方や物のとらえ方など楽しむだけでなくたくさん勉強になることを吸収できた旅行でした。

<参加したカナダのイベント>

7月1日はカナダデーというカナダの建国記念日で国民の祝日でした。ハリファックスでは盛大にイベントが開催されました。私は「Royal Nova Scotia International Tattoo」というイベントを見に行きました。バグパイプやハイランドダンサーなどの伝統的なパフォーマンス、革新的なアクロバティックパフォーマンスなどとても興奮冷めやらぬショーでした。一番印象深かったのはパフォーマー全員でカナダの国歌を様々な楽器で演奏し合唱したシーンでした。とても貴重な経験ができました。

また、夜には海辺で花火が上がリ、音楽や食事を楽しみながら楽しむことができました。



<まとめ>

この5か月近くハリファックスで生活をしながら勉強をしてきて、授業では初めは聞くのに精一杯で大変だったのに対し、今ではすぐに理解ができるようになり、人前での発言が苦手だった私でしたがいつの間にか克服し、人前で積極的に発言し、自分の意見をきちんと言えるようになりました。しかしまだ思うように言葉が出てこない事や、スムーズにコミュニケーションがとれない時があります。そのたびに自分の甘さに気づかされ、もっと積極的になろう、頑張ってみよう自分と向き合う時間を作ることができています。残りの1か月は少しでも克服できるように自分らしく様々なことを学んで吸収して帰国したいと思います。